



## システム開発から情報処理サービスまで 東三河のあらゆる分野の情報化をお手伝いすることで さらなる地域の発展に貢献いたします



当社は、昭和44年4月に、激動する経済情勢に即応し、情報の迅速かつ正確化をはかり合理化を推進するために、東三河4市6町及び4商工会議所と地元有力企業80社の官民一体のご出資を得て設立されました。以来、自治体、病院、各企業、及び諸団体への情報サービス専門企業として、順調に事業を拡大してまいり、社員一同お客様の最良のパートナーとなることを目指し、現在に至っております。

平成31年4月には設立50周年を迎え、東三河の自治体様や教育機関様へこれまでの感謝の意を表し、各種記念事業を執り行わせていただきました。

これからも新たな時代の情報化（DX）の動きを見据えながら、「地域の情報処理企業」として東三河エリアの更なる発展のため、公共・民間・医療のそれぞれの分野でSDGsへの取り組みを強化してまいります。

### 【主な取組み】

#### ＜管理本部＞【ゴール：3・8】

・社員の健康増進を目的として定期的に健康診断を実施すると共に、医師、保健師の指導の下、衛生委員会のメンバーを通じて情報提供することで、社員の健康意識を向上させる取り組みを行っています。

#### ＜公共ビジネス本部＞【ゴール：8・11】

・「地域の情報化を推進する」という企業設立理念に基づき、人材派遣やプログラム開発、高速プリンタや高機能封入封緘機を用いたアウトソーシングツールを用いて、官公庁や民間企業の業務の効率化や地域経済の活性化に貢献いたします。

#### ＜ネットワーク事業本部＞【ゴール：4・9】

・「産学官連携」を弊社が取り組むべき重要な社会的テーマと位置づけ、「インターンシップ制度」を採用することで、地元大学生の受け入れや地元企業の技術向上を支援いたします。

#### ＜医療福祉本部＞【ゴール：3・12】

・介護施設や病院の入所者のバイタル管理を行なう「HIMVIT」やふれあいロボット「HIMBOT」の提供を通じて、介護施設や病院等のサービス向上を図ることで、地域医療へ貢献いたします。

## 2030年SDGsのゴールに向けて

2030アジェンダ達成のため、私どもは着実に一步づつ、地域の活性化を目指してSDGsの活動を継続していきたいと考えています。世界には、環境問題・人口問題・経済問題等様々な課題が山積していますが、この地域での小さな活動が実を結び、やがてもっと大きなステージで活躍できるような企業、人材の育成につながり社会貢献することが、弊社のCSR（社会的責任）だと考えています。

情報化社会の明日をにやう。  
**HIMIKA**

企業・団体名：株式会社ヒミカ  
住所：豊橋市花田町字荒木95番地  
電話番号：0532-31-0012（代表）  
主要業務：システム開発・情報処理サービス  
ホームページURL：<https://www.himika.co.jp/>